

事業所母集団データベース研究会（平成25年度第1回）議事概要

1 日時：平成25年11月8日（金）15：00～16：35

2 場所：総務省統計局6階特別会議室

3 議題：(1) 事業所母集団データベース研究会について
(2) 事業所母集団データベースの整備に関する検討について
(3) 平成25年次フレーム等に関する検討について
(4) その他

4 出席者：清水座長、森構成員、菅構成員
統計調査部長、統計情報システム課長事務代理、調査企画課長、
政策統括官室調査官、経済基本構造統計課長、
統計センター共同利用システム課長
統計局・政策統括官室・統計センター職員

5 議事概要：

- (1) 「本年度の研究会の進め方について」事務局から説明を行い、了承を得た。
- (2) 「企業組織構造の把握について」事務局から説明を行い、方向性について了承を得た。
- (3) 「平成25年次フレームの基本的な考え方等について」事務局から説明を行い、了承を得た。
- (4) 「ビジネスデモグラフィ」について菅構成員から説明を行った。

【主な意見等】

○ 企業組織構造の把握について

- ・ 組織構造が複雑な企業が目安としては傘下事業所の多さもあるが、支所数が多くても構造が単純なものもあれば、支所数がそれほど多くないが傘下に多岐に渡る産業の事業所を持つような企業や多様な事業活動を行っている企業などがあり、それらを踏まえて検討する必要がある。
- ・ プロファイリングに関しては、最初は十分な情報がない中で、実際に実施してみた結果を踏まえてその在り方を検討していくという段階的なプロセスが必要である。
- ・ 多様なアクティビティを有する事業所を多く抱えている企業の構造をどう捉えていくのかについても留意する必要がある。
- ・ プロファイリングの検討に当たっては、海外と日本との実態の違いを踏まえて検討する必要がある。

○ ビジネスデモグラフィについて

- ・ イギリスのデモグラフィの算出方法と同様の方法で事業所・企業統計調査及び経済センサス基礎調査の複数年のデータを用いて試算を行い、現在とりまとめ中であると、菅構成員から報告された。

6 次回開催予定：

第2回の開催は後日調整を行う。（2月下旬頃）